

質問順 第459回 平成24年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/5(月)1番～5番 3/6(火)6番～10番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
1	6	宮下 伸悟	(1) 観光PR策について	① 観光PR策としてのドラマ・映画等ロケーション撮影誘致に関する基本的な考え方は。	町長
				② 諏訪圏フィルムコミッションとの連携の現状は。	
				③ 観光PRに立脚し、積極的にロケ誘致を進める上で町ができることは何か。	
			(2) 町有財産の広告への利活用について	① 町所有財産を広告媒体として可能な限り柔軟に運用し、少しでも財源となるよう有効活用すべきと考えるが、町長の考えは。	町長
			(3) 若い世代の声を反映させるための施策について	① 若年層を中心とする現役世代の声を施策に反映させるために、町として行っていることは。	町長
② 若者の町政に対する当事者意識と政治参加への意識を醸成し、政治離れを食い止めるために、教育が果たし得る役割は何か。	教育長				
2	9	加々見 保樹	(1) 平成24年度当初予算について	① 自主財源は適正に見込んであるか。又、確保するための方策は。	町長
				② 当初予算の歳出はバランスよく配分されたか。又、町民に理解されそうか。	
				③ 当初予算の概要を町民にわかりやすく説明する手立ては。	
			(2) 新介護施設の運営について	① 小規模多機能型居宅介護施設利用者(登録者25名)の選定基準・方法はどのようにするのか。	町長
				② 生活支援ハウスの利用見込みは。	
				③ 上記2施設が町民のために効果的に運営できるよう、指定管理者への要望・指導について町の考えは。	
			(3) 介護報酬改定について	① 施設から在宅への方針が強化され、24時間いつでも高齢者の自宅に駆けつける「定期巡回・随時対応サービス」が新設されたが、町はどう対応するのか。	町長
				② 対応には人材(ホームヘルパー)を増やす必要があるが、人材確保の見通しは。	
			(4) 有料広告の掲載について	① 9月定例会一般質問で、ホームページへのバナー広告、広報誌・封筒など町が発行する文書等に有料広告を掲載する考えはあるか、との質問に「効果的にやります」と答弁されたが、進捗状況は。	町長
			(5) 高齢者運転免許証自主返納支援事業について	① 6月定例会一般質問で提案した高齢者運転免許証自主返納支援事業を、今年1月から岡谷市で始めたが、改めて導入する考えは。	町長

質問順 第459回 平成24年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/5(月)1番～5番 3/6(火)6番～10番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
3	1	三井 新成	(1) 丸山墓地公園について	① 平成24年度より町が管理者となるが、管理方針は。	町長
				② 安全対策として階段、通路等に手すりを設置する考えは。	
				③ 現在未販売となっている約300区画を、今後どうしていく考えか。	
				④ 丸山公園のトイレを水洗に改修する考えは。	
			(2) 町民用駐車場の拡充について	① 町民センター裏のJRの所有する土地を購入し、駐車場にする考えは。	町長
				② 庁舎前のガレージを移転し、役場利用者の駐車場を拡充する考えは。	
4	4	小林 市子	(1) 第2次地方分権改革、地域主権一括法について	① 「義務付け、粹付け」の見直しに対する町の取り組みと進捗状況は。	町長
			(2) 富士見町の行財政の展望について	① リーディングプロジェクト事業の経過と人口増や財政状況に対する見通しは。	町長
				② 財政調整基金の約8億7千万円は、町の備えとして十分か。	
				③ パノラマスキー場へ一般会計から支出している貸付金、補助金はどのように生かされ、開発公社の黒字を生み出しているのか。	
				④ 三鷹光器の太陽熱集光装置実験施設の実証期間終了後の企業の存続は。	
			(3) 地域福祉計画…買い物弱者対策について	① 個人商店の収益減退と買い物弱者増加に対し、地域福祉面での取り組み状況は。	町長
② 宅配サービス事業の組織を立ち上げようとしている商工会と地元商店に、人材育成や事業環境整備面で支援をする考えは。					
5	2	小池 勇	(1) 財政運営の基本姿勢について	① 最近の財政収支の増加は、政策転換によるものか。	町長
				② 町民所得の現状をどのように認識しているか。また、財政運営のポイントは。	
				③ 財政運営について、町民により主体的に考えてもらうための方策は。	
			(2) 「協働」について	① 「協働」に対する基本的な考え方は。	町長
			(3) 町の人口推計について	① 総合計画における人口推計の考え方は妥当か。	町長

質問順 第459回 平成24年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/5(月)1番～5番 3/6(火)6番～10番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
6	8	佐久 祐司	(1) パノラマ植栽事業について	① パノラマ強化事業を始めて2年経過したが、1億4千万円投資した効果は。24年度さらに2千万円投資する必要はあるのか。	町長
				② 入笠湿原は県環境保全地域に指定されているが、植栽事業の影響はないのか。	
			(2) 新しい公共について	① 長野県は新しい公共支援・推進事業として「協働のまちづくり」を進めているが、これまでの協働と新しい公共との違いをどのように認識しているか。また、どのように進めていく考えか。	町長
				② 平成24年4月に改正特定非営利活動促進法が施行されるが、NPO法人の育成計画や窓口の設置を検討すべきではないか。	
7	5	平出 隼仁	(1) 農業振興について	① 現在の農業者認定の基準をどう考えるか。	町長
				② 農業への参入・維持をし易くするため、農業者認定基準の面積要件を緩和してはどうか。	
				③ 利用集積を促すよう、耕作放棄地と判断出来る農地の所有者へ重加算税を課税しては。	
			(2) 10年に一度の農業振興地域見直しについて	① 見直しの際、関係する地区に情報を公開し、地域住民の意見を反映させるべきでは。	町長
				② 既存集落内にある農振を除外する際、用途地域の指定をするべきでは。	
				③ 商工業等の振興を促すよう、主要幹線であるテクノ街道沿いの農振を見直すべきでは。	
8	3	五味 平一	(1) 平成24年度一般会計予算案について	① 当初予算案の特徴は何か。歳出で重要視したことは。又、予算案の位置づけは(命名)。	町長
				② 当初予算案での義務的経費総額と予算総額に対する割合は。	
				③ 今後(数年先)の義務的経費の増減についての見通しとそれに対する取り組み方は。	
				④ 災害危機管理関係の予算額と予算総額に対する割合は。	
				⑤ 予算案から見る河川改修事業についての考え方は。	
			(2) 災害危機管理について	① 町が目標としている各自主防災会調達資機材の調達率と、今後に対する考え方は。	町長
				② 現在頻繁に発生している地震等の災害に対する町民への啓蒙活動を、24年度はどのように行うか。	
				③ 公共施設の耐震化の進捗状況は。耐震化率100%でない場合は何時までに終了させるのか。	

質問順 第459回 平成24年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/5(月)1番～5番 3/6(火)6番～10番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
8	3	五味 平一	(3) 人事について	① 現在の職員数を町職員定数条例第2条と比較するとどうか。職員定数についての今後の考え方は。	町長
				② 各課の職員数はどのように決めているか。	
				③ 人事異動に対する考え方(異動の目的)は。	
				④ 管理職に女性が少ない理由は。女性の登用をどのように考えているか。	
				⑤ 職員が活性化するための施策を行っているか。又、今後活性化にどのように取り組むか。	
9	10	名取 武一	(1) 子どもの遊び場について	① 子どもの保護者の皆さんから、富士見町には安心安全な子どもの遊び場がないという声が届いている。町はこれを認識し、その対策を考えているか。	町長
				② 町内のお母さん方は、原村の自然文化園、茅野市の金沢公園、弓振公園などにお子さんを連れて行っているという。これについてどう考えるか。	
			(2) 特定健診について	① 町が行っている特定健診の受診率は。この数値をどうとらえているか。	町長
				② 諏訪5市町村の無料化の動きをどうとらえているか。	
				③ 平成17年度より特定健診の一部負担金を徴収するようになったが、受診率向上のため、無料に戻すことはできないか。	
			(3) 子どもの医療費無料化について	① 子どもの医療費無料化を18歳まで拡充できないか。	町長
				② 富山県小矢部市などの例にならない、町独自に福祉医療費窓口無料化に踏み切れることはできないか。	
			(4) 介護保険について	① 介護保険料の来期大幅引き上げが報じられているが、町長の認識は。	町長

質問順 第459回 平成24年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/5(月)1番～5番 3/6(火)6番～10番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
10	7	小池 博之	(1) 「教育の町」づくりに向けた具体的な取り組みについて	① 町内の児童・生徒の学力を客観的に把握するため、全国学力テスト、NRT・PISA検査結果をどう受け止めているか。	教育長
				② 学力テストの分析から課題を明確にし、授業の改善などにどのように反映してきたか。	
				③ 家庭学習のあり方が、学力向上のカギとも言われる。町内小中校の現状は。また「独自の手引き書」の作成と、保護者への働きかけは。	
				④ 小中学校の相互連携、主として小中一貫英語教育のあり方は。	
			(2) 「支え合い、助け合う」地域福祉の在り方について	① 町は昨年3月、「自助、共助、公助」の理念の下で、富士見町地域福祉計画を策定したが、柱となる住民同士のふれ合い活動、助け合い活動などの面で、課題にどう取り組んできたか。	町長
				② 「地域連帯と、安全な地域づくり」を支援する体制整備の面で、具体的な施策と成果は。	
				③ 一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の支援が急務となっている。行政、社協、地域の協働の成果は。	
			(3) パノラマ改革事業2年目の検証と評価について	① 入笠すずらん公園に植栽した植物の活着状況は。ドイツスズランと在来種との植物生態系への影響をどう解決したか。	町長
				② スキー場専有地外の町有地に、山野草、低かん木類を植栽してきたが、「生態系を破壊する」恐れが指摘されている。新年度の方針は。	
				③ アツモリソウ再生会議が入笠山周辺の試験地で植栽しているアツモリソウと、同公園内に植栽した園芸種との整合性は。	
				④ 目標としているグリーンシーズンの入り込み客3万人増に向けて、現状と見通しは。	
			(4) 昨年11月16日未明に発生した町消防団第10分団屯所の火災について	① 11月16日午前1時10分出火までの経過と推定される出火の原因は。	町長
② 建物(木造2階建て延べ141㎡)は築10年。全損状態で解体された。新築に要した総事業費は。					
③ 町消防団は、この火災に伴い「各分団屯所内を禁煙とする」「飲酒も自粛する」としたが、この判断の根拠は。					
④ 町長は、この火災について「議会並びに町民に対して説明責任を果たしていない」との声がある。情報開示のあり方、責任体制は。					